

東久留米市  
子ども・子育て会議  
令和5年9月28日

**東久留米市子ども・子育て支援ニーズ調査票  
(就学前児童保護者用)(案)**





# 東久留米市子ども・子育て 支援ニーズ調査票 (就学前児童保護者用)



～ ご協力をお願い ～



日頃より市政に対しご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
突然のご案内で大変恐れ入りますが、東久留米市の子ども・子育て支援に関するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年度より、「子ども・子育て支援法」に基づく新たな子ども・子育て支援新制度がスタートし、東久留米市の幼児教育（幼稚園等）・保育や、子ども・子育て支援の充実を図るために、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施してきました。

2025年度から2029年度までの第三期子ども・子育て支援事業計画を、東久留米市の子育て家庭の実情やニーズに合ったものにするため、現在小学校就学前のお子さんがいるご家庭に、子ども・子育て支援サービスの利用希望に関するニーズ調査を実施いたします。

調査結果は、今後の東久留米市における子ども・子育て支援施策を検討する上で、重要な資料となります。お忙しいところ、まことに恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。



令和5年●月  
東久留米市長 富田 竜馬

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前（平成29年（2017年）4月2日～令和5年（2023年）4月1日生まれ）のお子さんの中から、無作為で2,000人を選ばせて頂き、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

※日本語が分からない方は子育て支援課にご連絡ください。

If you do not understand Japanese, please contact the Child Raising Support Section.  
如果您不懂日语, 请联系育儿支援科。

일본어를 모르시는 분은 육아지원과에 문의해 주십시오.



【担当】東久留米市子ども家庭部 子育て支援課 子ども政策担当  
(Child Raising Support Section, Higashikurume City Hall)  
【住所】〒203-8555 東久留米市本町3-3-1  
【電話】☎042(470)7740 (直通) (Direct number)  
(受付時間: 平日9:00~12:00及び13:00~17:00)

## 【回答方法と回答期限】

- 1 調査票には、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。（保護者ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わって、保護者ご本人の意見をご記入ください。）
- 2 回答方法は、選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけていただく場合、数字を記載していただく場合、ご自由に記述していただく場合とがあります。
- 3 選択肢の中からお選びいただく場合には、選択していただく数が設問により異なりますので、ご注意ください。
- 4 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。説明文や矢印にしたがってご回答ください。

### 5 インターネットでご回答いただく場合

- ① パソコンやスマートフォンなどで URL を入力するか、二次元コードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

URL : \*\*\*\*

- ② 以下の ID・パスワードをご入力し、ログインしてください。

ID : \*\*\*\* パスワード : \*\*\*\*

【二次元コード】

※この ID・パスワードは、インターネット回答用のみに使用するものであり、回答者個人を特定するものではありません。

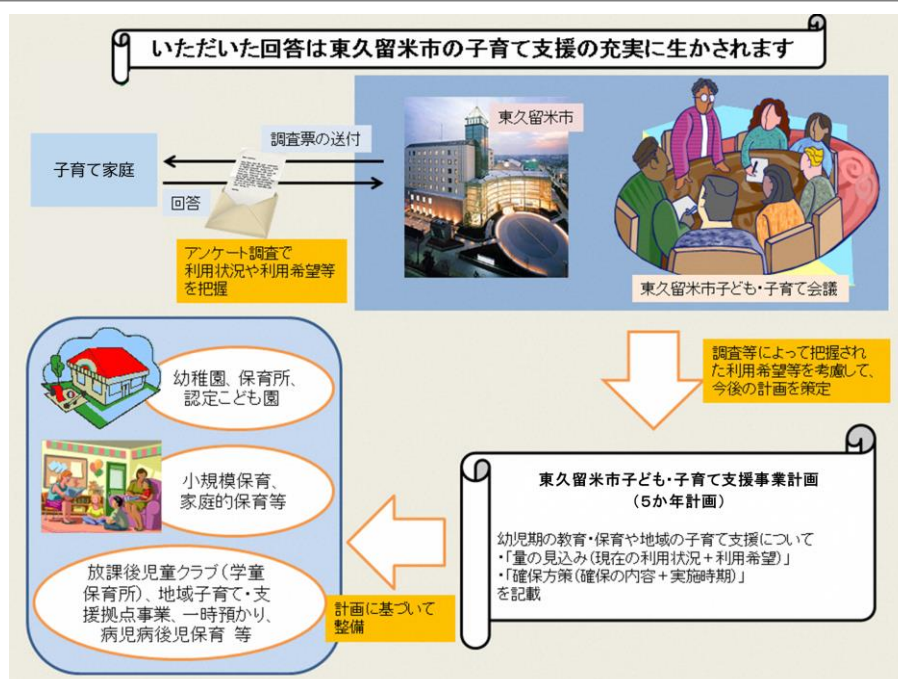
※なりすましによる回答を防ぐため、ID・パスワードは他の人に教えないでください。

- ③ 最後までご入力が入力が完了しましたら、「\*\*\*」と表示されます。【送信】をクリックしていただければ、アンケートは終了となります。

### 6 調査票でご回答いただく場合

- ① 調査票に直接ご記入ください。ボールペンまたは、濃い鉛筆ではっきりとご記入ください。
- ② 同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて封をし、ポストへ投函してください。

回答期限： ●月●日 (●)



## お住まいの地域についてうかがいます

問1-1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1つに○をつけてください。

- |        |        |             |         |        |         |
|--------|--------|-------------|---------|--------|---------|
| 1. 上の原 | 5. 大門町 | 9. 学園町      | 13. 幸町  | 17. 南町 | 21. 野火止 |
| 2. 神宝町 | 6. 東本町 | 10. ひばりが丘団地 | 14. 中央町 | 18. 滝山 | 22. 八幡町 |
| 3. 金山町 | 7. 新川町 | 11. 本町      | 15. 南沢  | 19. 下里 | 23. 弥生  |
| 4. 氷川台 | 8. 浅間町 | 12. 小山      | 16. 前沢  | 20. 柳窪 |         |

問1-2 お住まいの丁目を数字でご記入ください。

<input type="text"/>	丁目（東本町及びひばりが丘団地は除く）
----------------------	---------------------

問1-3 封筒（宛名ラベルの右端）に記載のあるアルファベットをご記入ください。

（お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します）

<input type="text"/>
----------------------

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。

西暦（ <input type="text"/> ）年（ <input type="text"/> ）月生まれ（ <input type="text"/> 歳）
--

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください（「ひとりっ子」は「1」）。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

1. きょうだい数（ <input type="text"/> ）人（本人を含む）
2. 末子の生年月 西暦（ <input type="text"/> ）年（ <input type="text"/> ）月生まれ（ <input type="text"/> 歳）

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ <input type="text"/> ）
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

当てはまる番号 1つに○をつけてください。※単身赴任等により配偶者と別居している場合は「1. 配偶者がいる」を選択してください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他（ <input type="text"/> ）			

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。  
お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |          |                   |               |
|----------|-------------------|---------------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母            | 7. 認定こども園     |
| 2. 母親    | 5. 幼稚園（認定こども園を除く） | 8. その他<br>( ) |
| 3. 父親    | 6. 保育園（認定こども園を除く） |               |

問8 宛名のお子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- |       |                   |               |
|-------|-------------------|---------------|
| 1. 家庭 | 3. 幼稚園（認定こども園を除く） | 5. 認定こども園     |
| 2. 地域 | 4. 保育園（認定こども園を除く） | 6. その他<br>( ) |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ                   |

問9で「1.」～「4.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族や友人または知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい              |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある         |
| 6. その他 ( )                                  |

⇒ 問9-1を回答したあとは問10へ



問 10 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。  
また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| 1. 配偶者やパートナー   | 8. 保育士                                |
| 2. 祖父母等の親族   | 9. 幼稚園教諭                              |
| 3. 友人や知人   | 10. 民生委員・児童委員                         |
| 4. 近所の人  | 11. かかりつけの医師                          |
| 5. 子ども家庭支援センター   | 12. 自治体の子育て関連担当窓口<br>(市子育て支援課・児童青少年課) |
| 6. 子育て支援施設<br>(地域子ども家庭支援センター上の原、地域<br>子育て支援センターはこぶね館、児童館等) | 13. その他 【例】ベビーシッター、NPO など<br>〔 〕      |
| 7. 市健康課・保健所  |                                       |

問 11 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考え  
でしょうか。ご自由にお書きください。

## 宛名のお子さんの保護者の働き方についてうかがいます

※ここでいう「フルタイム（育児時間の時短勤務の方を含みます）」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労をいい、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム以外の就労」をいいます。

「母親」、「父親」について両方ともご記入ください。

母子家庭、父子家庭の場合は、それぞれ当てはまらない箇所の記入は不要です。

保護者が「母親」、「父親」以外の場合のみ「その他」にご記入ください。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】	その他 【保護者が母親・父親以外の場合】
1. フルタイムで就労している	1. フルタイムで就労している	1. フルタイムで就労している
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労している	3. パート・アルバイト等で就労している	3. パート・アルバイト等で就労している
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない
⇒問14へ	⇒問14へ	⇒問14へ

(1) で「1. フルタイムで就労している」から「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

(2) 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】	その他 【保護者が母親・父親以外の場合】
a. 1週当たり（ ）日	a. 1週当たり（ ）日	a. 1週当たり（ ）日
b. 1日当たり（ ）時間	b. 1日当たり（ ）時間	b. 1日当たり（ ）時間

(1) で「1. フルタイムで就労している」から「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

(3) 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず「18時」のように24時間制でお答えください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】	その他 【保護者が母親・父親以外の場合】
a. 家を出る時刻（ ）時頃	a. 家を出る時刻（ ）時頃	a. 家を出る時刻（ ）時頃
b. 帰宅時間（ ）時頃	b. 帰宅時間（ ）時頃	b. 帰宅時間（ ）時頃



問12の(1)で「3.パート・アルバイト等で就労している」または「4.パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。  
該当しない方は、問15へお進みください。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】	その他 【保護者が母親・父親以外の場合】
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

問14 就労したいという希望はありますか。  
当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部に数字をご記入ください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】	その他 【保護者が母親・父親以外の場合】
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが __歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが __歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが __歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい
↓ 希望する就労形態	↓ 希望する就労形態	↓ 希望する就労形態
①②どちらかに○ ↓ ②に○をつけた方のみ	①フルタイム ②パートタイム、 アルバイト等 ↓ a. 1週当たり__日 b. 1日当たり__時間	①フルタイム ②パートタイム、 アルバイト等 ↓ a. 1週当たり__日 b. 1日当たり__時間
①フルタイム ②パートタイム、 アルバイト等 ↓ a. 1週当たり__日 b. 1日当たり__時間	①フルタイム ②パートタイム、 アルバイト等 ↓ a. 1週当たり__日 b. 1日当たり__時間	①フルタイム ②パートタイム、 アルバイト等 ↓ a. 1週当たり__日 b. 1日当たり__時間

## 宛名のお子さんの平日(月～金)の定期的な幼稚園や保育園などの 利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。  
当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ                      2. 利用していない ⇒ 問 15-4 へ

問 15-1～問 15-3 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日(月～金)、幼稚園や保育園などを利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

また、平日(月～金)、幼稚園や保育園などを定期的にどのくらい利用していますか。  
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、具体的な数字でご記入ください。  
時間は、必ず「18」時のように 24 時間制でご記入ください。

教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに○)	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
1. 幼稚園 ※⑬ (通常の就園時間(おおむね9時から14時まで)の利用。ただし、各園により異なる)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
2. 幼稚園の預かり保育 ※⑤-1 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
3. 認可保育所 ※① (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
4. 認定こども園 ※⑭ (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
5. 小規模保育施設 ※② (市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
6. 家庭的保育施設 ※③ (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
8. 自治体の認証・認定保育施設 ※⑥ (認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
9. その他の認可外の保育施設	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時

教育・保育事業 (あてはまる番号すべてに○)	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
1 1. ファミリー・サポート・センター ※⑩ (ファミリー・サポート・センターに登録した 地域住民が、子どもを預かる事業)	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時
1 2. その他 (具体的に: )	( ) 日	( ) 時～( ) 時	( ) 日	( ) 時～( ) 時

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問 15-2 現在、上記のような幼稚園や保育園などの利用場所についてうかがいます。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 東久留米市内<br>2. 清瀬、小平、東村山、西東京、新座のいずれかの市<br>3. その他の区市町村 |
|--|

問 15-3 子育てをしている方が、平日(月～金)に定期的に幼稚園や保育園などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 子どもの教育や発達のため<br>2. 子育てをしている方が、現在就労しているため<br>3. 子育てをしている方が、就労予定がある、または求職中であるため<br>4. 子育てをしている方が、家族・親族などを介護しているため<br>5. 子育てをしている方が、病気や障害があるため<br>6. 子育てをしている方が、学生であるため<br>7. 子育てをしている方が、出産前・産後の子どもの育児が大変であるため<br>8. その他 ( ) |
|--|

問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-4 利用していない理由は何ですか。  
理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「8. 子どもがまだ小さいため」を選んだ場合は、下線部に年齢を数字でご記入ください。

- |   |
|---|
| 1. (子どもの教育や発達のため、あるいは子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で<br>利用する必要がないため<br>2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため<br>3. 近所の人や父母の友人・知人がみているため<br>4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがないため<br>5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため<br>6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため<br>7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がないため<br>8. 子どもがまだ小さいため ⇒ a. ( 歳くらいになったら利用しようと考えている)<br>9. その他 ( ) |
|---|

【すべての方にうかがいます】

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日（月～金）の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 ※⑬ (通常の就園時間(おおむね9時から14時まで)の利用。ただし、各園により異なる)
2. 幼稚園の預かり保育 ※⑤-1 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 ※① (都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 ※⑭ (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設 ※② (市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育施設 ※③ (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設 ※⑥ (認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター ※⑩ (ファミリー・サポート・センターに登録した地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他(具体的に: _____ )
13. どれも利用するつもりがない

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問 16-1 上記のような幼稚園や保育園などを利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 東久留米市内	2. 他の区市町村
-----------	-----------

問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. 認可保育所」～「12. その他」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------





## 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日(月～金)、幼稚園や保育園などを利用する方のみ)

平日(月～金)、定期的に幼稚園や保育園などを利用していると答えた保護者の方(問15で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問23にお進みください。

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったことはありますか。

1. あった

2. なかった ⇒ 問23へ

問22で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問22-1 宛名のお子さんが病気やけがでふだん利用している幼稚園や保育園などを利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	日
イ. 母親が仕事を休んだ	日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育(めぐのへや)を利用した	日
カ. ベビーシッターを利用した	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ク その他( )	日

⇒ 問22-5へ

問22-1で「ア. 父親が仕事を休んだ」または「イ. 母親が仕事を休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。

※病児・病後児のための事業等※⑤の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児施設等を利用したい ⇒ ( ) 日

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問22-4へ

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
(※現在、東久留米市にはありません。)
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
4. その他( )

⇒ 問22-3を回答したあとは問23へ

問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問 22-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                      |                       |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安             | 5. 利用料がわからない          |
| 2. 地域の事業の質に不安がある                     | 6. 親が仕事を休んで対応するので必要ない |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数<br>など）がよくない | 7. その他<br>( )         |
| 4. 利用料がかかる・高い                        |                       |

⇒ 問 22-4 に答えたあとは問 23 へ

問 22-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。  
当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ.（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」から「ク. その他」の日数のうち、仕事を休んで看護しなかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看護したい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問 23 へ

2. 休んで看護することは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ

問 22-5 で「2. 休んで看護することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 2. 自営業なので休めない        | 4. その他 ( )         |







問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 保育所の一時預かり ※⑤<br>(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)                      |
| 2. 幼稚園の預かり保育 ※⑤-1<br>(通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)                    |
| 3. ファミリー・サポート・センター ※⑩<br>(ファミリー・サポート・センターに登録した地域住民が子どもを預かる事業)             |
| 4. ベビーシッター  |
| 5. 子どもショートステイ ※⑨<br>(出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業)                     |
| 6. 夜間養護等事業：トワイライトステイ<br>(児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業) ※現在、東久留米市では実施しておりません。 |
| 7. その他 (具体的に： )   |

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問 25 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。  
 短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を数字でご記入ください。  
 (利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を数字でご記入ください。)  
 なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計 ( ) 泊
ア. 冠婚葬祭	( ) 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	( ) 泊
ウ. 保護者や家族の病気	( ) 泊
エ. その他 ( )	( ) 泊
2. 利用する必要はない ⇒ 問26へ	

# 宛名のお子さんが来年から小学校に入学する方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

※2017年(平成29年)4月2日 ~ 2018年(平成30年)4月1日生まれのお子さんについてうかがいます。

⇒ その他の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日（月～金）の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「5. 学童保育」を選択した場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※⑫	週（ ）日くらい
5. 学童保育 ※⑪	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※⑬	週（ ）日くらい
7. 放課後子供教室 <small>（地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。）</small>	週（ ）日くらい
8. その他（公園、学校の校庭など）	週（ ）日くらい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日（月～金）の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「5. 学童保育」を選択した場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

**※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。**

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※⑫	週（ ）日くらい
5. 学童保育 ※⑪	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※⑬	週（ ）日くらい
7. 放課後子供教室	週（ ）日くらい
8. その他（公園、学校の校庭など）	週（ ）日くらい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容はそちらをご覧ください。

問 26 または問 27 で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			( )時から( )時まで
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			( )時から( )時まで
3. 利用する必要はない			

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			( )時から( )時まで
3. 利用する必要はない			



# すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について うかがいます

「母親」、「父親」について両方ともご記入ください。

母子家庭、父子家庭の場合は、それぞれ当てはまらない箇所の記入は不要です。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。  
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」を選んだ方はその理由を選択肢から選び、あてはまるものすべてをご記入ください。

(1) 育児休業を取得したか (いずれか1つに○)

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 取得した (取得中である) ⇒ 問 30-1ハ	1. 取得した (取得中である) ⇒ 問 30-1ハ
2. 取得していない	2. 取得していない

問 30 で「2. 取得していない」と○をつけた方にうかがいます。

(2) 取得していない理由 (あてはまるものすべてに○)

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた	7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえ るなど、制度を利用する必要がなかった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえ るなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった ((自営業 等により) 就業規則に定めがなかった)	11. 職場に育児休業の制度がなかった ((自営業 等により) 就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさ なかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさ なかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15. 認可保育園への入所が難しくなるため	15. 認可保育園への入所が難しくなるため
16. 子どもが生まれた時、働いていなかった	16. 子どもが生まれた時、働いていなかった
17. その他 ( )	17. その他 ( )

※有期雇用とは、パートタイム・アルバイトなどのことをいいます。

**【すべての方にかがいます】**

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた  |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた           |
| 3. 保険料免除のみ知っていた            |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問30で「1. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかがいます。

⇒ 該当しない方は、問31へ

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問30-9へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問30-9へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問31へ	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問31へ

問30-3～問30-5は問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

( ) 内に数字でご記入ください。1ヵ月未満の場合は日数をご記入ください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月 (1ヵ月未満の場合) ( ) 日	実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月 (1ヵ月未満の場合) ( ) 日
希 望 ( ) 歳 ( ) ヶ月 (1ヵ月未満の場合) ( ) 日	希 望 ( ) 歳 ( ) ヶ月 (1ヵ月未満の場合) ( ) 日

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字をご記入ください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
( ) 歳 ( ) ヶ月 (1 ヶ月未満の場合) ( ) 日	( ) 歳 ( ) ヶ月 (1 ヶ月未満の場合) ( ) 日

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ( )	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ( )

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 30-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。  
 当てはまる理由すべてに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（（自営業等により）就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ( )	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（（自営業等により）就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ( )

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。  
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親【父子家庭は記載不要】	父親【母子家庭は記載不要】
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい





